

クラフトフェアまつもと（以下”まつもと”）に 出展者側としてたずさわって10年という月日が流れました。

それ以前、お客さんとして”まつもと”に足を運び、こんなに楽しそうなイベントに出展者として参加できたらな～なんて思ったのがキッカケでした。

だから”まつもと”は僕にとって、今のものづくりの原点といっても過言ではないかもしれません。

キャリアのほとんど無かった自分にとって 他の出展者さんたちは、すべてが先輩であり 先生であり 且つ、ライバルでもありました。そして お客さんもキビシイ眼を持つアドバイザーでした。

憧れの作り手の作品をじっくり見てまわったり、近い年代の作り手と 酒を酌み交わしながら、バカ話をしたり ダメ出しをしたり、お客さんとの会話からヒントを得たり・・・

そんな楽しくもあり、少しの緊張感もてる、濃いーい3日間（前日含む）の真剣勝負のお祭”まつもと”が、毎回、僕を少しだけ成長させてくれているんです。

でもちょっぴりづつ、馴れ合いになり、緊張感もうすれたもう一人の自分が、自分の中でけっこう幅をきかせてきているんだ。

作り手乱立の、ものづくり戦国時代！？

負けるわけにはいかないんだ。そいつに心まで持っていかれないように、禪を締めなおそうか。

そんな”まつもと”を支えてくださっているスタッフ・地元関係者・お客さん達みんなの力のよって僕らは楽しませてもらっています。

大変なことだらけ、てんこ盛りだと思います。

でもそれを感じさせない笑顔でいつも迎えてくれます。ありがとう！

正直なところ不満も無いわけではないけれど、完璧だったら進化は無いですよ。

喉もとすぎれば・・・

終わってみれば、毎回清々しい気持ちになれる”まつもと”

少しづつでもよくなるように、一緒に進化しつづけましょう。

卒業なんてしませんよ！（笑）

木工 富山孝一

